

「イッタラ」社といえば、フィンランドを代表する老舗インテリアブランド。マリさんは、毎シーズンのプレゼンテーションを通して、ブランドイメージを打ち出すのが使命。つねに「イッタラ社は新しい、楽しい、使いたい」と思わせるビジュアルづくりの仕掛け人なのです。

会社とは専属契約を結んでいますが、フリーランスのビジュアリストとしても活動する彼女の1週間、実に多彩。それは、彼女が仕事を



5 古い木造住宅の1室を改装。インテリアはすべてマリさんの趣味。宿泊の予約は、英語で <http://www.kolokoti.fi/>へ。



4 本社にある私の机。トレーシングペーパーがこだわりの仕事道具。仕事の発想を書いては捨てて、と使います。

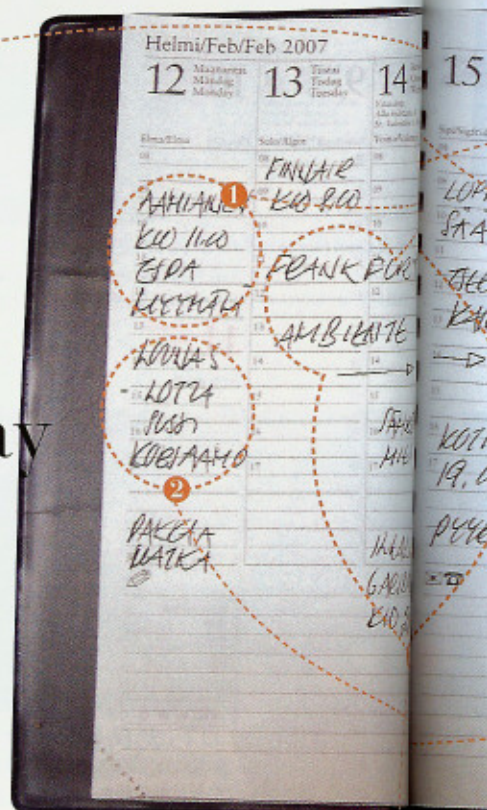


イッタラ本社にて、ミーティング。今日は社内展示場のテーブルセッティングについて、スタッフのカイサさんと。

Friday

ゲストハウスの宿泊客のために部屋の掃除

2年前から始めたゲストハウスの貸し出し業。自宅から直行し、鍵を渡す前に午前中は掃除。午後はイッタラ本社で打ち合わせ。



Thursday

展示会場仕上げの日
帰宅後は大好きな洗濯

今回の展示では、新作の柄を主役にこれまでしなかった色の組み合わせを考えたり、天然の苔を背景に使うなど、新しい試みもできて大満足。自宅に戻り、家事で緊張をはくします。



▲フィンランドの森をイメージして苔をテーブル上に動きをつけて敷き詰めて。海外に向けて、ブランドイメージを伝えていくのも、私の役目です。



returns to Helsinki

▶家で時間が空けばディスプレイの構想を練る。フリーハンドで絵や図を記していく。

Wednesday

朝9時から展示会場の設営。夜は同僚たちと食事に

朝からお手伝いの業者の方々も加わって、みんなで一斉に作業開始。夜10時ごろまで、仕事を続けます。スタッフも打ち上げもほどほどに、明日に備えてホテルに直行して就寝。

◀展示モットーは「less is more」。ゆっくとしたスペース感覚がフィンランド的だと思っています。大きな会場になるほど、テーマが明快に伝わるようディスプレイを心がけて

▶ブースが完成するころには、ヨーロッパ各地の販売員たちが集結。夜は総勢30人ほどの大宴会が始まります。「アラビア」ブランドのマーケティング・ディレクター、ミンナさんと乾杯!



◀展示準備中は昼食は短時間で。今日はSUSHI。マグロとサケが好き。



Helsinki



仕事のできる女は
時間の使い方が違う!

欧州最大の
テーブルウェア市へ。
デジタルセンスを
発揮し国内外を
奔走する1週間



朝食はジュース、コーヒー、
ライ麦ブレッドのサンドイッチ。
パンだけは、ライ麦に限ります!



市内のイッタラショップを
視察。2、3週間に
一度は必ず足を運んで、
商品の展示法をチェック。
お客様がいつ訪れても
発見があるように、指示。



2週間後に予定されている
記者会見に向けて、スタッフと
昼食を兼ねて段取りの会議。



旅先も快適でいるため
パッキングは真剣。
荷物に必ず入れるのは、
毛糸のソックスと本。
ワードローブは黒を
中心に着回しと
動きやすさを考慮。

テーブルウェアメーカー「イッタラ」社
デザイナー
マリ・ヴァアネンさん
53歳 フインランドヘルシンキ市在住



「イッタラ」本社の展示場にて、
自社製品を効果的に演出
するために思索中。

マリさんのプロフィール

家族構成/ひとり暮らし。子供3人は
独立し、30年連れ添った夫と離婚した。
仕事内容/「イッタラ」社の専属ビ
ジューリストとして、企業イメージの構
築に参画。本社が管理する商品展示に
ついてはすべて責任をもつ。このほか
に、フリーで行う活動と、2軒のゲスト
ハウスの経営を行っている。
仕事環境/内容によって仕事をする場
所が自分で選べる。自宅作業も多い。
経歴/スタイリスト養成学校卒業後、
「マリメッコ」社でスタイリストの仕事
に従事。10年間育児に専念し、34歳か
らフリーで仕事再開。'99年から現職。
一日の時間の使い方/実は週末も仕事に
あてることが多い。料理は得意で、友人
を招いて食事をする。週末はヘルシン
キ郊外にあるサマーハウスで過ごす。
座右の銘/頑張りすぎずに気楽に。

Monday

出張前日のため、
自宅を中心に仕事をこなす

年に2回開催される、ヨーロッパ最大の
テーブルウェア市へ明日から出張。
こういう日は日中外出デーと決めて、
早めに帰宅し、パッキングに専念。



Tuesday

for Frankfurt

いざ、フランクフルトへ!
アシスタントと現地入り

春の新製品はこの展示会で発表後に
フィンランド国内にてお披露目と
なるので、仕上がりに気合が入ります。
新作のテーマは、「Taika」(魔法)。
マリブルーとサンド(砂)色が基調。

飛行機の中では、
本、雑誌、新聞と
ひたすら読書タイム。
パソコンは開かない。



展示会場はカオスの状態 /
150mの大きさになるブースに
展示計画を考えました。